WRDA-Akita
やあ！
Ya-A

ＮＰＯ法人　車椅子レクダンス普及会〔矢車草の会〕

秋田支部会報　no. 16

2007. 9. 23

事務局　010-0942　秋田市八橋鯰沼町 5-22　　嶋崎高光
もしもし・ﾓｼﾞﾓｼﾞ 018-864-6181
企画･編集　総務委員会

前号の再掲載です。少し大きくなって読み取れますね。

快感車いすダンス

リハビリは音楽にのって♫

サークル参加募る 秋田

車いすダンスのサークルが、秋田市に出来た。車いすの人と、立った人がペアで踊る。ダンス講師の永井斗茂子さん(57)が、踊る喜びを伝えたいと参加を呼びかけた。足が不自由になり、家にこもりがちだった人が楽しそうに踊っている。身体のリハビリだけでなく、心のリハビリにもなっているようだ。

サークルの名前は「風」。「車いすに座りながらも風を感じたい」という思いを込めた。5月に結成し、メンバーは5人ほど。うち2人が車いす利用者だ。月2回、秋田市川尻みよし町の川尻地区コミュニティセンターで練習している。

「深く腰掛けて、姿勢よく」「回転するときは、相手のおへそと向き合うように」。リズミカルな音楽が流れる多目的ホールに永井さんの声が響く。

立った人が車いすの人と手をつなぎ、車いすを前後に動かしたり、回転させたり。曲目はワルツやルンバなど社交ダンスと同じだ。

代表の佐伯作代子さんは「立っている方も、結構な運動量。車いすの人が気持ちよく踊れるようにリードしたい」と汗をぬぐった。

「病院でリハビリするより、ずっといい」と笑顔を見せる加賀谷コトさん(78)＝秋田市川元開和町＝は5年前、脳梗塞で倒れた。左半身にまひが残り、リハビリを続けた。しかし昨年4月の医療制度改革で医療保険でリハビリを受けられる日数が制限されるようになった。うつ気味になり、家に閉じこもりがちになった。

そんなときに車いすダンスを知った。かつて社交ダンスを習っていたこともあり、「また踊りたい」と意欲がわいた。

「動かさないと身体が固まってしまう。リハビリは大変だけど、ダンスは楽しいから続けられる」と話す。ダンス音楽のCDをいつも家で流しているという。

永井さんは、得意のダンスを生かして社会の役立つことをしたい、と今年3月に「車椅子ダンス指導員」1級を取得した。「音楽にのって身体を動かすことは楽しいですよ。難しく考えず参加して」と呼びかけている。

サークル「風」の活動は毎月第2、4土曜日の午後1時半～3時。見学自由。問い合わせは佐伯さん(0184・23・4718)へ。

「深く腰掛けて姿勢よく」とアドバイスする代表の佐伯作代子さん＝川尻地区コミュニティセンターで

青森行きのバス時刻決まる

10 月 6 日(土)に開催される『第 10 回ふれあいフェスティバル全国大会 in 青森』に向かうバスの乗車予定時刻が次のとおり決まりました。

10 分前行動で遅れないように。

秋田駅東口⑬番バス停	8:00
外旭川	8:10
「道の駅しょうわ」入口	8:40
井川駅入口	8:50
大川下樋口	9:00

◆青森会場着　12:00
◆大会の開始　13:00
◆大会の終了　16:00

○宿舎　ウェルシティ青森
℡017-775-1151
○経費　２５，０００円

今後の練習日等(10 月は忙しい、いそがしいﾈ)

１０月⇒　６日（土）全国大会 in 青森
秋田駅東口 8:00 出発
13 日（土）通常の 10 時～12 時
26 日(金)　特体連　会員の動きは後日
「車いすの搬入、搬出」「他支部の賛助出演」「踊りの進行」など落ち度なく進めていきましょう。
27 日（土）**養成講座　9:00～16:00**
11 月⇒10 日（土）、24 日（土）午前施設訪問
12 月⇒16 日（日）<チャリティパーティー>
忘年会
20 年 1 月　⇒　12 日（土）　26 日（土）
2 月　⇒　9 日（土）　23 日（土）

10 月 27 日の養成講座開催のお知らせ が

10 月 5 日(金)発行の「広報あきた」に掲載－される予定で～～す。 大丈夫かな。

「とっておきの音楽祭ｉｎあきた」

あした（二十四日）、秋田拠点センター・アルヴェで開催されます。

障害の有無にかかわらず、みんなで一緒に音楽を楽しみながら心のバリアフリーを目指そうというイベントで、こととして五回目だそうです。

……車いす社交ダンスのパフォーマンスも披露する……とあります。どのグループが出てくるのでしょうか。

午後一時から五時まで。入場は無料です。時間の許す方は、ぜひ足を運んでみてください。